

第11採択地区
学校における
調査研究結果報告

目 次

国 語	1
書 写	2
社 会	3
算 数	4
理 科	5
生 活	6
音 楽	7
図 工	7
保 健	8
家 庭	9
英 語	10
道 徳	11

第11採択地区 学校における教科用図書調査研究結果（報告）

種目： 小学校		国語	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	新しい国語 東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードが多く掲載されており、ICTの活用を進めやすい。 ・高学年ではSDGsや災害がテーマに挙げられ身近な課題について考えられるものだった。 ・「見通す・取り組む・振り返る」といった項目立てがあり、児童も学習の見通しをもちやすくなっている。 ・1年生の拗音、発音などの学習場面で、手のたたき方が明記されており、体感しやすい工夫がされている。また、ノートの作り方もわかりやすい。 ・全学年の「情報のとびら」は、関心を高められる。各単元の学習の流れが見開きに書かれていて詳しい。2年生から1年を通じてアニメの4人の児童が案内役として、また一緒に学ぼうということで登場する。読むこと→情報に関する→書くことへのつながりがある。 ・児童の生活経験や関心を導入とし、コミュニケーションを図ったり文字を取得させたりできるようになっている。各学年巻頭についている『言葉の力を集めよう』によって、6年間を見通した系統性が一目でわかる。QRコードの載っている場所が統一されていてわかりやすい。 ・ノートの書き方やデジタルノートの作り方が明記されていてよい。 ・言語の単元にQRコードで練習問題がついていてよい。 	
2	伝え合う言葉 小学国語 教育出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターの対話から、児童へ気付きを促したり、学習をまとめたりすることができる。 ・低学年では詩が多く掲載され、言葉への興味を高める工夫が見られた。 ・1年生「こえのものさし」が記されており、確認しながら学習できる。 ・「たのしくよもう」は、楽しみながら読める内容。写真や挿絵が詳しく、文章とともに、読解の手がかりになる。 ・高学年が上下分冊になっている。写真が多くシンプルな紙面である。字は細かく、絵は個性的。広がる読書の世界…読書への興味関心を引くようになっている。 ・各学年巻頭に、各領域毎その学年で学習する内容がまとめられている。その単元で何を学習し、どのように表現するのが明確にわかる構成になっている。絵の雰囲気それぞれの学年に合っている。全編を通して、挿絵や説明人物が漫画タッチである。 ・1年生になぞり書きが多くあり、よいトレーニングになる。 	
3	国語 光村図書出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・挿絵のタッチが柔らかく、児童にも親しみやすい印象だった。 ・「見通し・問い・目標」などがあり、児童と単元の目標を共有しながら学習を進めることができる。 ・付録「言葉のたからばこ」「図を使って考えよう」は、意欲関心を高める。 ・学習の手引きは児童の「問い」からはじまるながれになっている。ウェブサイトで見える情報はほかの二者よりも少なめである。物語では挿絵を最小限にして、想像力を膨らませられるようにしているようだ。読むことと書くこととのつながりが感じられる。 ・これまでより、大切なことがわかりやすくなっている。低・中・高学年の「身近なもの」、「日本国内のこと」、「世界や世界から見た日本のこと」と段階が感じられる。2年生以上、「国語の学びを見わたそう」として、1時間の学習及びその学年での学習の流れについて見通しを持つことができるようになっている。 ・「漢字の広場」で全学年の漢字を定期的に復習できる。 ・巻末の付録「言葉の宝箱」の語句が充実している。また、「これまでに習った漢字」が丁寧に作られている。 	

種目： 小学校		書 写	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	新編 新しい書写 東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・「おれ」「むすび」などの用語が強調されている。 ・鉛筆の持ち方が分かりやすくページ全体を使って示されている。 ・文字の書き順が色分けされており、わかりやすい。 ・とめ、はね、はらいを意識して練習できるよう、工夫されている。 ・「書写体操」がおもしろそう。水書用紙あり。ほかの2者に比べ、動画による説明は少なめである。準備・片付けの仕方が具体的にわかりやすい説明になっている。高学年までポイント「書写のかぎ」がありわかりやすい。半紙縦3文字の文字があり多様なパターンの書き方を学習できてよい。 ・点画の種類などをわかりやすくイラストで紹介し、比較ツールとして教科書の文字と児童が書いた文字をならべて、比較することができるようになっている。お手本のところに書き順が示してあり、わかりやすい。毛筆一辺倒でなく、手紙の書き方、横書き文など多岐にわたる。 ・書体が見やすく、手書きに近い文字が美しい。点画の書き方がわかりやすい。書きこめる欄がたくさんあり、授業で活用しやすい。 	
2	小学 書写 教育出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・合言葉を使うなど、基本を覚えやすくしている。町中や学校内の文字に目を向けさせている。 ・子供に語り掛けるような書き方をしている。 ・文字を丁寧に描く理由を明確にしている。他教科とのつながりを大切にしている。 ・表紙裏の見出しが目をひく。水書用紙あり。始筆、送筆、終筆の筆の穂先の向きについて、6年生までくりかえし示し大切にしている。点画の種類の実例を出してポイントの説明がありわかりやすい。文字が見やすい。 ・姿勢から、書写の技術まで丁寧に示し、毎学年の最初に確認しながら学習を進めることができる。振り返りが3つあり書き込めるのがよい。情報量が多いと感じる。 ・毛筆と硬筆がバランスよく取り入れられている。一つ一つのポイントが細かく書かれている。 ・ためし書きからまとめ書き、硬筆で他の文字に生かすところまでの学習の進め方が分かりやすく明示されている。 ・1年生の水書用紙が、やる気を出させる。習字用具の置き方の写真が大きくてわかりやすい。 	
3	書写 光村図書出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・書写を始める前の約束が明確になっている。 ・他教科とのつながりを大切にしている（国語・社会） ・「しよしゃたいそう」が記されており、学習の準備ができる。 ・原稿用紙の書き方が詳しく、わかりやすい。 ・左利きの人のための動画がある。文字のバランスをイラストで分かりやすく示している。イラストおしゃれ。水書用紙あり。原稿用紙の使い方あり。タブレットの活用方法があり、課題探しにつながる。線なぞりがあり、意欲的に取り組めるのではないかと感じた。 ・書写ブックで日常生活や学習場面で生かせるよう、1年生から6年生まで国語の教科書と連動した教材がある。点画の種類（3年）を記入する箇所がありシンプルで見やすい。振り返りもシンプルでよい。毛筆スタートブックではたくさん動画があり、実際見ながら確認できるのがよい。 ・6年生の教科書には、「書写ブック」が付いていて1年から6年生までの学習内容がまとまっている。 	

種目： 小学校		社会	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	新編 新しい社会 東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> QRコードがたくさんあり、ワークシートや地図記号などデジタルコンテンツが豊富である。 6年、歴史と政治が別冊。5年、上下巻となっている。 年表は見やすく、教科書への書き込みコーナーが充実している。 「学習の進め方」では、情報収集の仕方や考え方を提示し、児童の思考の流れに沿った学習過程が示されている。また、「いかす」では、自分のこととして社会への関わり方を選択・判断できるように工夫されている。つかむ、調べる、まとめる、いかすの構造で教科書が構成されており、児童の思考の流れが明確になっている。インタビュー等、QRコードによる映像資料では、実際に教科書にでてくる人の映像が使用されており、より実感をもって学ぶことができる。 つかむ→調べる→まとめる→いかすの流れがはっきり明示されていて、非常にわかりやすく、授業の流れがつかみやすい。 写真や絵がたくさんあって児童の興味関心をひく。文字数も適切でわかりやすい。 	
2	小学社会 教育出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 【キーワード】のコーナーがあり、大事なところがわかりやすい。 5・6年が合本。イラストが充実している。 「もっと知りたい」という発展コーナーあり。 日本文教ほどではないが、QRコードが付いている。 単元を通した思考の連続や深まりを促すよう、見開きの末尾に「次につなげよう」が設定されている。「社会的な見方・考え方」では、時間や場所、違いや工夫、関連付け等、何をどのように考えるのかということが示されている。 問題解決的な学習の流れが視覚的にわかるものになっている。「つかむ」「調べる」「まとめる」と項目分けされている。QRコードで画像の読み込みあり。資料の数が多し。 拡大写真が多く、写真に対する説明も明確である。 文字数が多く、新聞や資料集めに適している。QRコードで資料のまとめ方や単元のまとめ方がわかりやすくなっていた。イラストや写真・グラフなどが少なく感じた。文字数が多い分、資料が小さくなっていった。 	
4	小学社会 日本文教出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 各単元終末にSDGsとのつながりがある。 考えさせたい社会的事象の意味や意義、特色や相互の関係に迫るために、資料を見やすく配置し、焦点化されている。また、学習問題に対する自分の考えを整理し、選択・判断できるように工夫として「さらに考えたい問題」が設定されている。 導入で一人一人の問題発見をうながすとともに、課題を追求する意欲を喚起するつくりとなっている。写真や地図、グラフなどの資料が豊富。タブレットを活用した学習を意識した教科書の作りとなっている。 5年の緯度・経度のはかり方が写真付きの説明でとても良い。 「見方・考え方」というコーナーがあってよい。 QRコードが多く、様々な資料を動画などで見ることができると児童の興味関心をひくものでした。NHKの動画がとてもわかりやすかった。イラストや写真も多く分かりやすい。キーワードなどの言葉の説明も充実していた。 	

種目： 小学校		社会（地図）	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	新編 新しい地図帳 東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> デジタルコンテンツが豊富である。 QRコードを読み取るとクイズ形式で学ぶことができる。 ケース付き。資料のイラストが大きい。 川や山や湖の大きさが比較しやすい。 冒頭「地図の約束」（方位・地図記号等）や統計項目では情報量が多く、色も濃いため見づらさがある。縮尺にもやさしさを扱うなど、児童にとって身近な事物を扱って良い。高低差の表示もより立体的に、児童が直感的に理解ができるようになっている。 各国の特色を示す世界地図や地図の使い方の説明が丁寧。有名な建物は地図上にイラストで載っており分かりやすい。ドローン映像やクイズ形式のコンテンツが豊富にあり、地図に親しめる工夫がされている。 	
2	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 株式会社 帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> 『トライ』や『地図マスターへの道』というチェック項目があり、ミッションをクリアしながら楽しく学べるようになっている。 資料にQRコードがたくさん付いている。 地図や統計資料など色や文字サイズなど見易さを追求している印象を受ける。1ページあたりの情報量が精査されており、一つ一つのスペースに余裕を持たせている。ユニバーサルデザインの見地から、どの児童でも学びやすい工夫がなされている。自然災害の項目では、世界地図（大陸プレート等）も掲載されており、より発展的に学べる。 地図の使い方の約束、『地図マスターへの道』など、児童が親しみをもって地図の学習にとりくめるように配慮されている。地図活用のための知識や技能を身につけられるような問題が提示されている。 	

種目： 小学校		算数	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	新編 新しい算数	東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・めあて、手がかり、見方・考え方、まとめが明確であり、特にまとめではどのような見方・考え方を使っているか児童にとって分かりやすい表現及び表記となっている。 ・既習内容の学年ごとの振り返りがあり、導入の際や児童が自分で見直しに取り組みやすい。 ・単元の終わりが、学習のしあげという名前になっており、各単元の学習内容が丁寧に復習できるようにになっていた。6年1冊1～5年2冊。子どもの思考であるふきだしが多い。ほぼ、毎ページにデジタルコンテンツある。1年上はワークのようになっていて、書き込みやすくなっている。 ・数学的な見方・考え方のヒントがちりばめられている。多様な考え方が示され、児童が見比べながら考えることができるようになってきている。QRコンテンツの充実や、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、深い学びを実現する構成になっている。
2	新版 たのしい算数	大日本図書株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の流れを具体的に提示したり、答えや考え方の一部を見せずに児童に気づき促す場面を設けたりしている。 ・数直線の書き方等が詳しく巻末に載っている。 ・図形が多く載っており、図形を読み書きする力を付けやすいと感じる。 ・絵や写真がふんだんに使われており、視覚的にわかりやすい教科書であった。 ・1年1冊、2～6年2冊。全体的に具体物である写真が多め。5年算数小数の割り算等、計算の仕方などがデジタルコンテンツで見てわかるようになってきているため分かりやすい。1年上はワークのようになっていて、書き込みやすくなっている。 ・単元導入では、日常の事象を取り扱い、児童が新たな問題や疑問を自力で見いだせるように工夫されている。様々なデジタルコンテンツを設けたり、適用問題・補充問題の充実・工夫を図ること、知識・技能の確かな習得を目指す構成になっている。
3	みんなと学ぶ 小学校 算数	学校図書株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・数学的な見方・考え方の具体例が「考え方モンスター」で示され、活用場面を例示することで、児童が意識して数学的な見方・考え方を活用できるように工夫されている。 ・既習の振り返りコーナーがあり、導入などの学習に扱いやすい。 ・なるほど算数があり、具体的な事象が随所に見られ日常生活と算数との関連事項などを捉えるができた。全学年1冊。全学年ワイドサイズなので全体に余裕があり見やすい。補充の問題は少なめである。 ・学びの連続性を感じながら主体的・対話的に学習を進められる構成になっている。数学的な見方・考え方の具体例が「考え方モンスター」で示され、活用場面を例示することで、児童が意識して数学的な見方・考え方を活用できるよう工夫されている。 ・6学年「対称な図形」は折り紙が教材となっている。図の指導がある。テープ図や数直線、4マス関係表のよさを推している。
4	小学算数	教育出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・思考の過程を「はてな・なるほど・だったら」の順で示し、数学的な見方・考え方を働かせ、児童の問いの連続で学習を進められるように工夫されている。 ・既習の振り返りコーナーや、その学年で新たに学ぶことの振り返りができるコーナーが巻末にある。話し合う際のポイント等もある。 ・次の学習のために、既習事項を確認するページがあり、次の単元に入る際の良いステップになると感じた。1、2年1冊。3～6年2冊。まとめ、復習問題でつまづいたときに、どこに戻ればいいのか分かりやすく書いてあるのでつまづいたときや分からないときの確認が簡単にできる。 ・数学的な見方・考え方を働かせ、児童の問いの連続で学習を進められるように工夫されている。はてなからめあてを作り、主体的・対話的に問いを深め、新たな問いへとつなげる問題発見力・解決力・追究力を育てる構成になっている。
5	わくわく 算数	株式会社 新興出版社 啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元で「めばえ」「めあて」「まとめ」が設定されていて、「めあて」から「まとめ」までの学習が行いやすく、数学的な見方・考え方を活用しやすくなっている。 ・学習のまとめのページにQRコードがあり、何度でも繰り返し復習できるようになっている。 ・分度器が巻末に付いている。 ・字のバランスや写真、ポイント等のバランスが良かった。1～4年2冊、5・6年1冊。QRコードがたくさんあり、練習問題のところにもQRがあり、練習がたくさんできる。1年上はワークのようになっていて、書きこみやすくなっている。 ・数学的な見方・考え方を軸とした主体的・対話的で深い学びを実現するための構成になっている。「6年のまとめ」では、ふりかえりチャートを用いて得意不得意を可視化することができ、児童自身が習熟度と向き合える工夫がされている。
6	小学算数	日本文教出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・めあての近くに「見方・考え方」が配置され、さらに、具体的な視点も記述されており、活用しやすい工夫となっている。 ・単元の導入の部分が他のものよりも少なめである。そのため、算数的感覚を養う時間は他のものより少なくなると感じる。 ・写真の配置や、太枠の位置などのバランスが良く、見やすい教科書であると感じた。ヒントや答えのQRコードがあり、子供の思考の助けになっている。発展問題が巻末にたくさん載っている。 ・既習事項の復習から始まり、単元内で学習した後、単元末に確認、学期・学年末に繰り返し復習をし、着実に学習内容の定着を図っている。巻末の「マイトライ」では、個々の習熟度に合わせた問題が用意されており、個別最適な学びができるように工夫されている。 ・身近に算数をSDGsや情報リテラシー、防災や文化など題材を取り上げ、現代的な諸課題に目が向くようにしている。 ・絵本の読み聞かせから算数につなげたり（幼保少連携）、5・6年では教科担任制を意識してスピンを採用したりしている。

種目： 小学校		理 科	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	新編 新しい理科 東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・観察・実験の準備物の一覧と手順が写真や図を使って示されている。キャラクターの台詞が、理科の見方・考え方の働かせ方を示している。 ・観察や実験過程（予想・考察・まとめなど）をレイアウトではっきりと区切っている。 ・QRコード（観察や実験の仕方が分かる）や考え方のヒント（キャラクターのセリフ）がある。子どもが主体的にやや進めやすく思える。 ・問題解決の過程を「学びのライン」でつなぎ、学びの流れが示されている。ノートの取り方の参考や「思考力、判断力、表現力等」について振り返りを促すような記述がされている。 ・文字が大きく見やすい。一連の流れが見て分かる。QRコードが付いていて実験のやり方が載っている。一方、単元ごとの区切りが見にくい。【問題】【実験】【まとめ】のページ構成に終始している。 ・Meshを使ったプログラミングが詳しく掲載されている。実際にmeshを使ったも具体例が示されていてわかりやすい。別ページに「理科とプログラミング」と言うページがあるが、防災に関係する内容に絡めたものであり、紹介程度の内容になっている。 	
2	新版 たのしい理科 大日本図書株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターの台詞が、理科の見方・考え方の働かせ方を示している。紙面は、問題解決の過程に沿った構成になっている。 ・育成を目指す問題解決の力に◆マークを付けて強調し、重点的に育成できるように工夫されている。 ・QRコードが要所に記載されている。絵や写真が豊富で見やすく、SDGs目標も入っている。結論がはっきりしているため、まとめが分かりやすい。単元ごとの区切りが見やすい。活用問題が充実している。 ・問題から振り返りまでの流れがわかりやすくなっている。 ・カラフルで登場人物が吹き出しで会話をするように表現されている。 ・QRコードで資料のまとめ方や単元のまとめ方がわかりやすくなった。イラストや写真・グラフなどが少なく感じた。文字数が多い分資料が小さくなっていた。 	
3	みんなと学ぶ 小学校 理科 学校図書株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターの台詞に下線が引かれ、理科の見方・考え方をどのように働かせるかを示している。 ・QRコードを使った活用問題がある。 ・問題解決の過程が記載されている。「考察」では、考える視点を明確に示し、ノートの書き方の例や図や表を活用する例が提示されており、思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫がされている。 ・学習の振り返りをタブレット等で行うことができる。しかし、授業の流れが分かりにくい。表やグラフで結果を取り入れているが、まとめがわかったことになっているので分かりにくい。 ・6年の人と動物の体のつくりの比較のところで、{同様に消化管がある}点を確認したいので、馴染みがあり胃があるアジを扱い、さらに中学への発展とともに掲載している点大きい。 	
4	未来をひらく 小学理科 教育出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の過程に沿った構成になっている。 ・理科の見方・考え方の台詞に鍵マークがついており、児童が科学的に問題を解決できるよう工夫されている。 ・結論が大きく記載されるなど強調したレイアウトとなっている。QRコード（観察や実験の仕方が分かる）は少なめだが、考え方のヒント（キャラクターセリフ）が豊富である。 ・子どもが主体的にやや進めやすく思える。 ・見通しがもてるように問題解決の過程が記載されている。「結果から考えよう」では、結果によって予想が確かめられたか考えを促すように工夫されている。 ・実験の手順がわかりやすい。学習の振り返りが1ページによくまとまっている。『〇年で学んだこと』が単元の始めに記されており、学習の積み重ね、系統性を常に意識したり、ふり返りをしたりすることができる。 ・文字情報を精選し、児童の思考過程にそってまとめを表現している。QRコードで活用できるコンテンツは、発展的な内容だけではなく基礎基本の定着につながるよう工夫がなされている。 	
5	楽しい理科 一般社団法人 信州教育出版 社		
6	わくわく理科 株式会社 新興出版社啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・「考察しよう」では、キャラクターの吹き出しに見方・考え方マーカーをつけ、問題を科学的に解決できるよう工夫されている。 ・やや淡白な紙面の印象である。QRコード（観察や実験の仕方が分かる）が豊富である。 ・「算数のまど」で理科と算数の連携がされている。 ・問題解決の過程を「学びのライン」でつなぎ、学びの見通しがもてるように工夫されている。 ・見開きの写真で疑問を提示し、それを解決する方法を考えるとよく考えられており、周りと相談しながらスムーズに進めることができるようになっている。実験の注意事項、注意喚起の記載が手厚く「ふりかえろう」にQRコードがあり、練習問題に最適である。 ・プログラミングのページでは、実際にブロックプログラミングの例が示されていて、慣れていない先生にとっては指導しやすい。また、マイクロボットとmeshが例として採用されている。授業の流れが示されていて、初めての先生でも授業が流しやすくなっている。 	

種目： 小学校		生活	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	どきどき わくわく 新編 新しい 生活	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> QRコード（活動の仕方など）あり。イラストと写真が上手く併用されている。 観察日記の見本が詳しい。子どもが何をするかつかめそうな紙面である。 写真だけでなく、温かいイラストが多い。2年生も春夏秋冬がしっかり分かれている。 表現方法として、学習カードを中心に、折り畳み絵本、新聞、ランキングなどの方法が提示されている。 学習カードの書き方のページには、注目すべき所や表現のポイントが書いてあり、それを基に表現し、考えることができるように工夫されている。 作品を作る際の説明が細かく見やすい。吹き出しの部分が多いので、何を考えれば良いか、どのような考えがあるのかを示しやすく、発問に繋げやすい。 写真やイラストが見やすい配置になっている。スタートブックがあることで、入学前からのスムーズな接続が意識されている。巻末の便利手帳では多くの体験的活動の例示がされており分かりやすい。
2	新版 たのしいせいかつ	大日本図書 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 教科書に記入する欄が多くある。書き方の見本も多く初めての1年生でも書くことができるよう工夫されている。 子どもが主体的に学べるような紙面だと感じた。観察日記の見本が詳しい。 「生き物発見」が充実している。QRコードで虫の様子がわかる。季節だけでなく、雨の日なども詳しく書いてある。ビンゴカードが上下ともについている。表現方法として、学習カード、絵日記、スライドショー、ペーパーサート、図鑑やパンフレットなどの方法が提示されている。 ワークシートが一部教科書内にあるため、書きこみが可能。副教材の用意が必要なく、教科書主体の学習が可能。あたたかい色使いが印象的である。 児童同士の交流や思考を深めたりする吹き出しとともに体験的活動が例示されていることは学習の目標達成につながる工夫になっている。 「ためす」「みつめる」「みとおす」「くふうする」「つたえあう」「いかす」など、授業の流れがつかみやすい。
3	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ	学校図書 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 写真が充実している。挿絵よりも写真が多くわかりやすい。 観察日記の見本が詳しい。 町探検が4月→野菜→おもちゃ→わたしたんけん（2年）春夏秋冬がしっかり分かれている。花のようすが絵になっている。表現方法として、発見カードや作文、新聞、クイズや劇、紙芝居、ペーパーサート、ポスターなどの方法が提示されている。 写真や図が多く掲載されており、視覚的にわかりやすく書かれている。教科書のフォントがわかりやすく見やすい点が印象的。QRコードがたくさんあり、ICTと連動している。 ものしりずかんは、理科につなげることができそうな内容である。種の植え方、育て方のQRコードがあり、わかりやすい。季節の内容が初めの方にまとまっている。 巻末に学び方図鑑が記載されている。観察の仕方、話し方、考え方など具体的に絵とともに記載されているため、分かりやすい。
4	せいかつ	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 普段目にしない写真が充実していて、色々な種類の植物を観察し、見比べられる。 単元ごとにQRコードがあり、デジタル図鑑として活用ができる。 子どもが主体的に学べるような紙面になっている。 野菜果物クイズがよい。野菜の花の写真が多い。町探検の名前が「えがおのひみつたんけんたい」になっている。表現方法として、学習カード、ポスター、手紙、絵地図、蛇腹折りの絵本、クイズ、紙しばい、すごろく、ペーパーサート、歌や踊りなどの方法が提示されている。 QRが多く掲載されており、学習や説明がタブレットでもできるほか、児童の手本が多く書かれている点が印象的である。デジタル図鑑と連動し、四季に忠実なページ構成となっている。 写真やイラストが多いので、視覚的にわかりやすい。
5	せいかつ	一般社団法人 信州教育出版 社	
6	せいかつ たんけんたい	光村図書出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> イラストが多く、つぶやきが豊富に盛り込まれている。 巻末の図鑑の写真が明るくて目に優しい。それぞれ四季の植物の写真が多く直接観察できなくても知識として知ることができる。 やさしい色づかい・フォントと漫画や吹き出しで考えるヒントを出して親しみが持てる点で独自色を出している。QRコードでの活動説明等は少なめである。 町探検→野菜→生き物→遊び→町の施設→もつとまちたんけん→伝えよう素敵な町というように2年生は通年で町探検になっている。表現方法として絵や日記、模造紙や手紙などの方法が提示されている。 付録の『きせつのなかまたち』は切り離して使用でき、ラミネートされているので野外観察に最適である。『ひろがるせいかつじてん』の付録も付いている。 学び方のヒントや気を付けることなどが、写真やQRコードと言葉で明確にしてあり分かりやすい。写真で学習過程が分かるように工夫されている。
7	せいかつ	株式会社 新興出版社啓林館	<ul style="list-style-type: none"> 種の写真など実物が細かいものもアップの写真があって観察がしやすい。 QRコード（活動の仕方など）少な目。 見開き1ページで何をすることが分かりやすい。子どもが主体的に学べるように思う。 野菜の育て方がとても詳しい。表現方法としてカードやクイズ、付箋、絵や紙芝居、巻物などの方法が提示されている。 児童の日常生活と、教科学習を組み合わせることで疑問を提示することで「やってみよう」という思いを引き出している。写真やイラストも多様で3年生からはじまる教科学習へスムーズへつながることができるようになっている。 生き物の育て方については表になっていて、詳しく書かれている。誰でも作れるおもちゃの作り方が書かれている。 わくわく、いきいき、ぐんぐんの三つの段階で単元が構成されているので、流れが分かりやすく、学習目標達成において効果的な工夫である。

種目： 小学校		音楽	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	小学音楽 音楽のおくりもの 教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の興味を引くような写真やイラストがたくさん使われている。 ・QRコードから利用できるコンテンツが多い。 ・日本の景色が大きく写真で載っていることで、情景を想像しやすい。 ・合奏譜・文字が小さく見づらい。写真や説明が多く丁寧である。英語や手話の曲も載っている。表紙や挿絵に魅力が無く、曲想を生かした表現を生み出しづらい。QRコード（まなびリンク）を読み取ることで、奏法や解説動画、音源、ワークシート、解説資料などにすぐ触れられるように工夫されている。 ・デザイン性が高く、写真等の曲に関する資料が大きくて綺麗なため、曲想や情景などを想像しやすい。演奏や鑑賞の際の思考のヒントやポイントとなる補足が多く載っている。 ・歌唱ページの写真や絵が美しく、児童の興味を高めることができる。 ・書き込みページが豊富にあるので、ワークシートを作成しなくても授業に活用することができ、準備にかかる時間を短縮できる。 ・鑑賞では透明なシートがついており、授業に活用ができる。 	
2	小学生の音楽 株式会社 教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・何を学ぶか、何をできるようになるかを具体的に分かりやすく示されている。 ・音楽を形づくっている要素を中心に、各教材を結び付けて題材が構成されている。 ・参考写真の量が適当である。掲載されている教材の内容も指導要領の目標により近いと感じた。 ・見つける、考える、歌う・演奏するといった学習の流れが單元ごとにあり、主体的に学ぶことができる。 ・合奏譜が充実している。文字が大きく読みやすい。音符の書き方、拍、鑑賞の系統性がある。カラーページが多く、振り返りのページも増えている。国歌の詳しい説明が増えている。音楽を表すいろいろな言葉というページもあり、鑑賞活動に生かすことができる。「そだてよう」は、常時活動として扱うことができ、拍子感やリズム感の育成、友達と合わせて演奏する技能を高めることができる。 ・イラストが豊富で、想像力を膨らませることができる。また、関連した歌唱も沢山掲載され、興味を持った学習を追求して取り組むことができるようになっている。 ・学習活動が見つける(知識)、考える(思考力・判断力・表現力)、歌う・演奏する・つくる(技能)で示しており、何を学ぶか可視化されている。 	

種目： 小学校		図画工作	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	図画工作 開隆堂出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中は、題材に合わせた掲載写真が大きく、作例が具体的に示されているので、児童が制作するにあたって題材のイメージをとらえやすい。 ・使用する材料や道具も表示されているのが良い。 ・QRコードが充実している。タブレットの活用法など巻末が充実している。 ・字が大きくて見やすい。 ・児童に問いかける魅力的な題材が多く、児童の思いを基に創造的に発想や構想できよう工夫がされている。また、全ての題材に、他教科との関わりや具体的な活動内容が記載されているため、教科横断的な学習が期待される。 ・単元名とともに呼びかけるような言葉を載せ児童の興味を引き、作品の写真から児童が手法を考えたり読み取ったりする構成となっている。 ・造形遊びでは、一つの用具や材料だけでなく、いろいろなものを活用するように提案されている。 	
2	図画工作 日本文教出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末の「道具の使い方」の資料の解説のコーナーは、使用している場面の絵や写真もわかりやすく具体的な掲載内容になっている。 ・絵の具の使い方の写真は、水入れの置き方が逆。題材毎に挙げられている作例は平板なものが多い。 ・絵を描くポイントを図や表で解説している。 ・例のパターンが豊富。QRコードが充実（動画が充実）・ICTの活用に、より力を入れている。表現、鑑賞共に、手や体全体を働かせて感じ方を深める内容や自然を味わう鑑賞内容が多い。また、表現と鑑賞が常に一体となっていて、バランスよく指導することができる。 ・写真が豊富に掲載されていて、制作のアイデアとなる吹き出しも多く書かれている。作り方や仕上げ方が見せやすく分かりやすい。 ・造形遊びや水墨画等では、一つの用具で様々な技法を行うように提案されている。 	

種目： 小学校		家庭	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	新編 新しい家庭 東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 巻末に調理の注意点を大きな写真で取り扱っている。 ・ 1ページ当たりの情報量が適切。左利きの児童の包丁の扱い方も掲載されている。 ・ めあてがわかりやすく表示されている。文章の量が多い。 ・ 野菜の切り方の図が分かりやすい。だしの取り方の資料が多い。ふりかえりや教科書チェックを記入する欄がある。発展が多い。SDGsをわかりやすく説明している。「プロに聞く。」は参考できる。教科書メモの書く欄がある。ワークシートとしても使える。こどものつぶやきが思考のヒントになる。 ・ 教科書兼資料集のような資料の多い構成になっている。補足や考える際のポイント、家庭で実践する際の注意点などが詳しく記載されており、学習した内容を家庭に持ち帰って実践しやすい。 	
3	わたしたちの家庭科 開隆堂出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア教育と結びつける内容がある。日々の生活を支える仕事に興味を持てるようになっている。 ・ 写真やイラストがわかりやすい。文字の大きさ、量も適当である。 ・ 文字が大きく他教科との関連が分かりやすくなっている。作品例が多い。裏表紙に切り方がわかりやすい。ものさしが付いていて、作品などの大きさの目安が立てやすい。実習に役立つワンポイントが分かりやすい。キャリアインタビューが巻末にあり、参考資料として使いやすい。伝統文化、地域、実験結果が多い。食品のグループ分けが見開きになっていて、献立を立てるときや比べるときにわかりやすい。 ・ 家庭科の基本的な技術が図解で詳細に説明されており、児童自身が家庭に必要な情報を集め進んで活動できるようになっている。防災に関する資料が多い。 	

種目： 小学校		保健	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	新編 新しい保健 東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードがたくさん入っていて、ICTも充実している。 ・写真とイラストが多く、児童にとってわかりやすい。 ・章の始まりに、学習のテーマを他教科との関わりを明記することで、保健学習の広がりを考えるきっかけを与えている。毎時間、主体的・対話的で深い学びを実現するための4ステップ構成が基本となっている。QRのコンテンツがどの単元にもあり、自分事につながるようになっている。ノート欄も充実していて、教科書を使つての授業が進めやすいようになっている。デジタル教科書も活用しやすい。 ・単元毎に内容が細かく分類され、教科書とワークシート、単元テストが綿密に関連付けされている。真剣に取り組んだ児童ほど直接的に結果に表れるようになっており、やりがいを感じるができるようになってきている。多様性を意識させるイラストも好感が持てる。 ・思考ツールでタブレットを活用して操作することができる。 ・4ステップ構成が分かりやすい。最新資料も掲載してある。 ・単元の導入が写真で、実生活との繋がりを意識しやすい工夫がされている。 	
2	新版 たのしい保健 大日本図書株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・付属のおりこみカードが日常生活にも使えそうである。 ・とびら学習ゲームで興味がそそられる。 ・教科書内に書き込みできる場所が多く、ノート代わりにも活用できる。 ・字が大きく要点がまとめられているのが良い。 ・章ごとに学ぶ内容は最小限に抑えてあり、章の最後に「もっと知りたい」のところで、学習した内容をさらに広げ応用できるようになっている。学習の導入に「学習ゲーム」が設定されていて、本時の課題をつかみやすく、自分事としてとらえやすい。ページ横に学習の流れが示されているので、今どの段階なのか授業者にも子供たちもわかりやすい。 ・折り込みカードで課題意識を持たせようとする工夫は興味深く、自分自身の体験から課題を見いだすようになっている。安全な行動が細かく記載されわかりやすい。 ・各単元の終わりに発展や振り返りをするページがあり、学習を深められるようにしている。 ・単元を通して、「つかむ」から入り、「調べよう」で学び合いを促し、「活かそう」で学習を深められるようにしている。 	
3	新 小学校保健 株式会社大修館書店	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書に書きこみできる箇所が多くて、授業準備のワークシートなどが不要で良い。 ・グラフや表、イラストが多く、写真が少ない。 ・書き込みできる箇所が多く、ノート代わりにも使える。 ・授業の導入時に、児童が身近な健康課題に目を向けさせる発問が設定されており、児童が日常生活で様々な見方考え方を持てるようにしている。毎時間の学習の流れがステップ①～⑤で統一されているので、学習の流れをつかみやすい。単元ごとの資料が充実していてさらに深めることができる。 ・情報量が多い。新しい知識を多く得ることができるが、整理する時間を確保して定着させなければならぬ。イラストでの提示が多いが、写真がもう少しあると良い。 ・高学年は最新のニュースから、保健の大切さを実感して学ぼうとする姿勢が育まれると感じる。 	
4	新わたしたちの保健 株式会社文教社	<ul style="list-style-type: none"> ・項目がステージやミッションなどと記載されていて児童の興味・関心が高まる。 ・学習のまとめがわかりやすく、重要箇所が太字なので、理解しやすい。 ・イラスト・写真の量がバランスよく、児童の学びが深まりそう。 ・QRが少ないので、ICTの活用は難しそう。 ・健康とは何かという本質的な問いに目を向けながら、学習内容にせまることができている。Mission (キーワード)とForward the Future (まとめと活用)が毎時間設定されている。 ・イラストが見やすく分量、内容量のバランスがよい。資料としてとてもよい。学習するにはワークシートが必要。様々な活動をしたり知識を得たりするには最適である。 ・「本日のメニュー」という形で、その日の見通しを持てるように明確化している。 ・「もっと考えよう課」というページでは、発展教材や「私のすくすく宣言」という形で深い学びにつなげようとしている。 	
5	小学保健 株式会社光文書院	<ul style="list-style-type: none"> ・見つけようなどの項目が分かれていて、自らの生活とリンクして授業を行うことができる。 ・イラストと写真が少ない。また、QRが少ないため、ICTの活用が難しい。 ・「生かそう」でこれからの自分の生活課題について、表現する場がつけられており、自分の学んだことを、より具体化できるようになっている。毎時間の学習の流れを①～⑤の段階に統一しているため、毎時間の学習の流れをつかみやすい。「さらに広げよう深めよう」のコーナーが充実している。 ・シンプルで流れが児童教師にとって分かりやすい。はじめの問題提示のコマ漫画がよく、課題につなげやすい。学習のふり返りの段階で、これからの生活課題について表現するスペースがあるのは良い。 ・デジタル表記がされていて、ICT活用の場面を明確にしている。 ・学習のまとめページがあり、単元を振り返って、学習を深めることができる。 ・多くの著名人たちがインタビューに答えていたり、メッセージがあったりと、説得力がある。学習意欲を高めるきっかけとなっている。 	
6	新・みんなの保健 株式会社Gakken	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードが充実しており、ICTを活用した授業の実践に向いている。 ・書き込み欄が多く、よくまとめられているので振り返りがしやすい。 ・QRで学習を確認できる場所が多く、ICTを上手く活用できそう。 ・写真とイラストが多く、わかりやすいが、豆知識等の発展が少ない。 ・どの単元も「自分で考える」「友達やみんなと考える」「身につけたことを生かす」学習サイクルで学ぶことにより、思考力・判断力・表現力を確実に身につけることができる。 ・毎時間の学習の流れが①～⑤で統一されている。 ・学習の流れが3つで見通しが持ちやすい。質問の答えが選択式になっていて文章が書けない児童にもやさしい。写真資料の提示はやや少なく、著名人の起用も少ないので、興味喚起が課題。 ・他教科との横断的な繋がりを意識しやすくする表記がされている。 	

種目： 小学校		英語	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	NEW HORIZON 東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・指導の流れや4つのパートで構成される大きな枠組みは継続されているので、よい。 ・デジタルコンテンツがさらに豊富になったことも使いやすそう上に児童の興味関心を引きそうな内容である。 ・各ユニットの言語材料を使った活動が多い。 ・教材案内が各ページにあって使いやすくヒントとなる日本語がさりげなく記載されている。 ・導入「Starting Out」では、単元の学習内容に慣れ親しみ、展開「Your Turn」では、学習した語彙や表現を使ったペアやグループでのやり取りを通し、学習内容の定着が図られるように工夫されている。 ・デジタル教科書と紙面が連動しており、目や耳を使って学習に意欲的に取り組めるようになっていいる。Small talkが導入に設定され児童の興味を引きつけ単元内容に至る構成になっている。 ・writingスペースがしっかりと取られていて使いやすい。今生きている世の中の問題点や、自分の生活など、英語を通して考えることができる。フォニックスを系統的に学ぶことができる。 ・巻末に発表に使えるカードが用意されていて発表しやすくなっている。 	
2	Junior Sunshine 開隆堂出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・各ユニットの最終ゴールの設定がわかりやすかった。導入からの流れもよく、授業がやりやすそうに感じた。 ・各ユニットの言語材料を使った活動が多い。 ・単元はじめのイラストがコマ割りになっていて、場面を把握しやすい。 ・各単元の「Follow Up」において、言語活動の目的・場面・状況を捉え、「Let's Try」や「Activity」のペア・グループ活動を通じて、新しい語彙や表現を繰り返し学習し、定着が図られるように工夫されている。 ・○を正しい方に記入するような形式の問いが多く設定されている。 ・書くことが重視されていて、たくさん書くことができる。月日の学習など、まとめて掲載されている。パソコンのキーボードの絵があり、ローマ字入力の学習に役立つ。 	
3	CROWN Jr. 株式会社三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ・Hop Step Jumpの流れは、ゴールの見通しを持ちながら学びやすそうだし、指導もしやすいように感じた。 ・教科書の内容は、他者に比べシンプルだと感じた。 ・紙面にゆとりがあって見やすい。 ・児童が自ら立てた目標に向かって、グループ活動などを通して対話的・協働的に学び合える構成になっている。「HOP」では学びの見通しを立て、次の「STEP」で場面を通して語句や表現を身に付け、最後に「JUMP」で学習した語句や表現から自分で話す内容を選び、思考力・判断力を働かせながら表現できるよう工夫されている。 ・ステップ1・2と練習問題が多く、教科書を使って多くの活動ができるようになっている。メリハリのある構成で、従来の教科書にもっとも近いものであった。切り離して使える付録が多い。 	
4	ONE WORLD 教育出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインの採用で、見やすく読みやすい。デザインやイラストが外国の教科書のようである。 ・紙面にイラストが多い。ゆとりがあって見やすい。 ・「Activity」や「Final Activity」では、ペアやグループで協力し合いながらコミュニケーション活動をする機会が設定されている。 ・activityのmemoのできる構成になっている、ワークシートを用意せず授業ができる。Good idea wonderfulなどの声かけも一緒に学ぶことができる。余白がうまく配され、従来の教科書に近いものであった。切り離して使える付録が多い。 	
5	Here We Go! 光村図書出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書が単純に分厚く感じた。 ・他社が別冊にしているPicture bookが教科書と一緒にあったり、付属のカード類が豊富だからかもしれないが、少し内容が多く感じた。 ・写真が多く載っていて、意欲が高まりそうだと感じた。めあてや学習の流れが分かりやすく示されている。 ・各単元の「Jump!」に、単元で扱う題材に関連して世界の12か国の小学生が映像で登場し、各国の文化に対する理解を深められるようにしている。 ・step1・2・3の流れで段階毎に学習できる。ストーリー場面や状況がわかりやすい作りになっている。全単元が【step】から【jump】の構成になっている。 ・字体が教科書体で見やすい。学習することがわかりやすいCandoリストがある。 	
6	Blue Sky elementary 株式会社新興出版社啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・シンプルな内容である。今までの教科書に比べ内容が少ないようにも見えた。 ・単元の構成が分かりやすい。他社のUnit 1をPre Unitで扱っているので、学習内容が多い。 ・各ユニットの言語材料を使った活動が多い。 ・「Did you know?」では、異文化や日本とのつながりなど、単元に関連するトリビア的知識を紹介し、児童の興味関心を引き出す工夫がされている。また、異文化情報から、外国の文化や生活を理解する心を育てる工夫もされている。 ・全てのQRコードがあり、hintsが読み取れるようになっている。Chantが文章で表されていてリズムに合わせて文を言うことができる。 	

種目：小学校		道徳	
教科用図書	発行会社名	研究結果	
1	新編 新しい道徳	東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の多様な考えを引き出せるように、教材文の記述を厳選している。 ・現代的な課題について発達段階に応じて教材とコラムを組み合わせ、考えを深められるようになっている。 ・自分の考えを可視化する思考ツールを示し、4年生以降は「心情円」が付録として切り取って使えるよう工夫されている。3年生以上に「問題を見つけて考えよう」や「演じて考えよう」の欄を設け、多様な指導方法でねらいにせまれるよう工夫されている。 ・デジタルコンテンツにより、①朗読②スライドショー③デジタルノートの3つのコンテンツを利用することができる。教材文の終わりには「考えよう」があり、本時に考えなければならないことが記載されている。 ・QRコードに、朗読機能や紙芝居、デジタルワークシートが入っており、学習に役立つと感じた。内容は、自分に置き換えて考えやすい身近な話題が多い。小単元として、「いじめを法律で防ぐには？」や「情報を多角的にとらえてみよう」など子供の興味を引くような話題や豆知識もついていた。心情円の付録もあり、授業に活用できると感じた。
2	小学道徳 はばたこう明日へ	教育出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・「問題を解決しよう」という手引きがあり、問題解決的な学習ができるようになっている。 ・いじめや情報について全学年で重点テーマとして、教材とコラムを組み合わせ、さまざまな視点で考えられるよう工夫されている。 ・二種類の考えを深め、議論するための発問と中心的発問を明確に示し、ねらいとする道徳的価値について深く考えられるよう工夫されている。教材に応じて、「問題を解決しよう」「やってみよう」欄が設けられ、問題解決型や体験型の学習ができるよう工夫されている。 ・巻頭では、「考えよう、深めよう、つなげよう」について詳しく記載されており、教材の最後のページには、簡単な振り返りができるようになっている。教材文のはじめには毎回キャラクターが本時の価値理解に迫るような問いかけをしている。 ・脚注として、語句の説明が多くあり文章の内容理解につながりやすそう。写真等が小さく、文量が多く感じる。ふりかえりの欄があり、自己評価を書ける。また、1年間の振り返りを記入できる。目次のあとに、内容項目ごとにまとまっている。
3	道徳 きみが いちばん ひかるとき	光村図書出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの方法や会話例、考えの道筋などがイラストで提示されているページが多く、児童が自分の考えを整理したり、話し合ったりできるよう工夫されている。 ・表紙の絵が綺麗で読みたくなるようなもので、目次に年間計画があり分かりやすい。 ・付録「学びの道具箱」に授業で活用できるツールが掲載され、自分の考えを整理したり、友達と話し合ったりできるよう工夫されている。問いを3つのステップで構造化し、主体的に話し合い、考えが段階的に深まっていくよう工夫されている。 ・毎時間、教材文の最後に「考えよう」「話し合おう」のコーナーがあり、考え議論する道徳の授業の構成になっている。巻末に一言ふり返りを毎時間書けるようになっており、ふり返りを蓄積できるような構成になっている。 ・「道徳道案内」というページは1年間の流れを一目で見ることができ、自分・相手・社会・命や自然などかわり別にマークで分けてあるのでとても見やすい。巻末や折り込みの学びを記録したり振り返りを記入できたりするシートも使いやすそうである。ところどころにQRコードやシンキングツールなどが載っていたのもよい。
4	小学道徳 生きる力	日本文教出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳ノートがついているが、指導者や教材によって書かせたいことや分量が違うので、使いづらい場合もあるかもしれない。 ・アニメーションや教材の主人公が登場する動画などのQRコンテンツが充実している。 ・教材冒頭に状況を端的に示した文言を掲載し、教材理解を促すとともに、ねらいに沿って話し合えるよう工夫されている。「ぐっと深める」では、体験的な活動を通して、道徳的価値に対する理解を促すよう工夫されている。 ・本時で学ぶ価値が明記されており、何を学ぶか明確に分かる構成になっている。フクロウのキャラクターが毎時間、本時の価値に迫る問いかけをしている。最後には、「考えてみよう、見つめよう、生かそう」があり、本時で考えなければならないことが明示されている。 ・教科書とは別にノートがあり、自由にメモや振り返りを記入できるようだった。物語の最初に登場する人文が絵で紹介されているため、わかりやすい。また、るびが多めで漢字が苦手な児童も道徳的な力を養うことができる。ICTの面ではQRコードからアニメーションやワークシート、心情メーター、シンキングツール、登場人物からのメッセージなど豊富である。
5	小学道徳 ゆたかな心	株式会社 光文書院	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年で「生命の尊厳」を重点課題とし、複数時間構成で扱い、自他の命を大切にしていける態度を育成できるよう配慮されている。 ・教材についているQRコードから写真や動画、Webサイトが見られ、理解を深められるようになっている。 ・余白がありシンプルで絵が子供向けで目に留まり、読みやすい。 ・様々な角度から考えられるよう発達段階に応じた思考ツールを掲載し、考えを視覚化したり、学習内容をまとめたりできるよう工夫されている。全学年通しての共通コラムが設定されて、体験的な活動を通して、より良い人間関係が築けるような工夫がされている。 ・話し合いの仕方として、対話ツールの紹介がされている。ノートの使い方やノート例が提示されていてスムーズに学びやすい工夫がされている。本時の主題名のすぐ近くに、「○○はなぜ大切なのだろうか？」など、本時の道徳的価値に迫る問いが記載されている。
6	新版 みんなの道徳	株式会社 Gakken	<ul style="list-style-type: none"> ・最重要テーマを「いのちの教育」とし、「いのちのユニット」では、異なる内容項目の教材を組み合わせ、多面的・多角的に考えられるように工夫されている。 ・教材文で、心情表現が記述されているものが多く、児童の思考が限定される。 ・余計な文字がなく、本文に集中して読むことができる。 ・教材の発展的資料として「深めよう」が設置されており、自分の考えを基に文章を記述したり、話し合ったりできるよう工夫されている。特設ページ「心のパスポート」では、教材での学習をもとに、自分につなげて考えたり、体験したり、話題を広げたりできるよう工夫されている。 ・教材名のすぐ下に、本時価値について考えることができるようなキーワードや問いかけが記載されている。郷土愛や伝統文化を扱う時間では、教科書内に二次元コードが記載されており、動画が見られるようになっている。